

令和2年(2020年)8月9日 (日曜日)

# 原自然再生へ

## 松毛川で下草刈り

GW三島

三島市のNPO法人 狩野川流域に唯一残された旧河川敷の三日月は8日、同市と沼津市にまたがる松毛川上流部―左岸で狩野川の原自然を再生する「千年の森づくり」を行った。ボランティアら約15人が参加し、下草刈りや竹林伐採などに汗を流した。

松毛川(灰塚川)は



下草刈りに励む参加者＝三島市と沼津市にまたがる松毛川周辺

狩野川流域に唯一残された旧河川敷の三日月形の止水域。川の両岸にはエノキ、ムクノキなど12種類1300本の河畔林が残っており、全国的にも貴重な止水域・水辺自然環境という。同NPOは2004年から再生活動

に取り組んでいる。活動実践地の維持管理をするワンデーチャレンジの一環として行った。参加者は植栽した樹木を傷つけないように伸びた草を、鎌などをを使って丁寧に刈り取った。渡辺豊博専務は「維持管理の大変さをや手を掛けないと自然を守れないことを理解してほしい」と話した。